



平成28年4月 福岡県武道祭にて

居合道だより

第119号



平成28年4月 福岡県武道祭にて

1

はじめに

はじめに

あちこちの田んぼで黄金色に輝く麦の穂が収穫を待っている。ところどころでは田植えの準備も始まってきた。まさに麦秋。

6月の異名で一般的なのは「水無月」。他には「風待月」「早苗月」という呼び名もあるそう。梅雨の時期なのになぜ水無月なのかと以前から不思議に思っていたので調べてみたら、水無月の「無」は連体助詞で名詞と名詞をつなぐ助詞。「の」という意味だそう。納得！

6月からは県居合道部の新たな取り組みが始まる。講習会では従来の講習に加えて模擬試合、そしてそれを審判する審判員候補への審判講習等を行う。

講習で指導を受けたことを実際に緊張する試合形式でやってみる。またそれを的確に審判する目を養う。併せて審査員候補の研修も兼ねようというまさに一石三鳥の効果を期待している。

ところで受講者の中にはたまに次の三つのタイプの人が見受けられることがある。

一つ目は、「始めて聞いた。」と喜ぶ人。二つ目は「そんなこと知ってる。」と思う人。

どちらのタイプも自分の上達にとってはあまり好ましいとは思えない。

始めて聞いたのではなく、常日頃自分の師匠が指導していることと「言ってること、内容は一緒」なのであるが、単に指導の方法、言葉が違うので気付かないだけなのである。目指す頂は同じだがどのルートから登るかによって景色が違うのと同じだ。

そんなこと知ってる。ある程度の年数修業すれば全剣連居合の要義は誰だって知っている。たかだか50ページにも満たない「解説」くらいほとんどの人が読んで理解しているはずだ。

「手の内」「居合腰」なども数をこなすうちに自然と分かっちはくる。

しかし勘違いしてはいけない。「知ってることと出来ること」は全く別物なのである。

さらに言うなら「知ってることを出来るようにする」のが「稽古」なのである

三つ目のタイプはさらに厄介だ。充実した講習を受けて「これで上手くなった。」と錯覚して満足してしまう人だ。帰宅して飲む一杯のビールはさぞ美味だろう。言わずもがな、受講して自分の稽古の進むべき方向が分かっただけで、まだ一歩たりとも前へ進んではいないのだ。

だからといって受講生を責めてはいけない。否、だからこそ指導者の姿勢、能力が重要になってくる。指導者の責任は重大だ。

この世界、良くも悪くも師匠は弟子を選べても弟子は師匠を選べないのだから。

次回は指導者について、少々辛口コメントを。



平成28年4月 福岡県武道祭にて

2

会員の声

理事退任にあたり

鹿毛 眞（田川居合道同好会、教士七段）

田川居合道同好会の師範の川原弘文先生が平成20年末に逝去され、後任として同好会の代表となって以来、筑豊地域よりの理事として微力ながら務めさせていただきましたが、この度、退任することになりました。

在任中は皆様のご協力、ご支援をいただき無事務めさせていただきましたこと深く感謝申し上げます。

平成28年度より役員人事の改正（理事の定年制と選任の方法）で、若返ったメンバーによる運営で、今後とも、居合道部が活躍発展できることを楽しみに期待していただいております。

平成21年～27年度 理事期間中の思い出

平成21年11月 7段合格

平成23年7月 西日本地区講習会（アクション福岡）

平成27年10月 第50回全日本居合道大会（アクション福岡）

団体個人戦の完全優勝

上記の二大行事がともに成功裏に終了できたのは、居合道部員の一致団結した気持ちの表れであり、それに参画できたことを誇りに思い、大きな思い出になります。

私の居合道との出会いは昭和56年次男が出場した少年剣道大会で居合道の演武がなされ、当時少年剣道の指導しており、居合道に興味を持っていたので、早速親子で同好会の門を叩いたのが始まりです。以来35年余の年月を剣道と居合道の稽古に取り組んできました。

しかしながら私こと、年齢75歳を越し、両膝に故障箇所を抱えて活動に対しても支障をきたしてきたために、後輩に代表の交代を託したところでした。

ここ数年は両膝を故障のため剣道の稽古からも遠ざかっておりますが、昔から「剣居一如」剣道と居合道は車の両輪と称せられて、両者の密接な関係があると言うよりも、むしろ、居合は剣道の根本である。

真剣を使用する以外においては一挙一動に厳格な礼儀作法を重んじ、一振り一撃もおろそかにせず、精神鍛錬の極致を行くことになる。

このような気持ちだけははこれからも、道半ばの武道修行を続けていけたらと願っております

チャプタ 3

主な出来事

5月2日～5日	第112回全日本剣道演武大会	京都市
5月3日	居合道八段審査会 称号審査会	京都市
5月8日	居合道部理事会 各委員会会議	サンレイク粕屋
5月15日	居合道部理事会 総会	クリエイト篠栗

6月～7月の予定

6月5日(日)	居合道講習会 称号講習 級審査会 団体代表者会議	アクション福岡
6月26日(日)	第49回福岡県居合道大会	福岡武道館
7月8日 (金)	居合道 6, 7段審査会	高松市
7月9日(土) ～10日(日)	居合道地区講習会	高松市

その他

今年度の県居合道部の重大目標は「県居合道大会の充実」と「会員拡大」です。

県居合道大会は従来の個人試合に加えて新たな試みとして団体戦と6段以下の個人演武等を計画しています。

会員こぞっての参加をお願いします。

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟 福岡県剣道連盟 居合道部

第119号 平成28年6月1日発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-084